

科目名 「 口腔生理学 」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	吉垣 純子

単位数	2
学習目標 (G I O)	口腔内の感覚，唾液および唾液腺の機能，顎の運動について学び，口腔の機能は全身の機能と密接に関連することを理解する。
担当教員	横山 愛，加藤 治
教科書	最新歯科衛生士教本 「人体の構造と機能1 解剖学・組織発生学・生理学」，「歯・口腔の構造と機能 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学」 全国歯科衛生士教育協議会 監修 医師薬出版株式会社
参考図書	「ビジュアル生理学・口腔生理学」 学建書院
評価方法 (E V)	平常試験の成績，授業態度，出席状況により総合評価を行う。
学生へのメッセージ オフィスアワー	わからない時には質問する習慣をつけてください。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 10/5	内分泌1	<p>【授業の一般目標】 ホルモンについて理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1 内分泌腺と標的細胞について説明できる。 2 視床下部，下垂体系について説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 内分泌器官について調べておく。(30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	横山
第2回 10/12	内分泌2	<p>【授業の一般目標】 血糖値，血中カルシウム濃度を調節する仕組みについて理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1 血糖値を調節するホルモンを説明できる。 2 血中カルシウム濃度を調節するホルモンを説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 膵臓と甲状腺，副甲状腺の構造を復習しておく。(30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	横山

第3回 10/19	排泄	<p>【授業の一般目標】 体液量の調節機構について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1 腎の基本構造とその機能を説明できる。 2 体液量の調節に関わるホルモンを説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 腎臓の構造を復習しておく。(30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	横山
第4回 10/26	体温および生殖	<p>【授業の一般目標】 体温の調節, 生殖について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1 熱産生、熱放散を説明できる。 2 体温の調節機構を説明できる。 3 生殖に関わるホルモンを説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 体温, 生殖に関わるホルモンを予習しておく。(30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	横山
第5回 11/2	第1回平常試験 および解説講義	<p>【授業の一般目標】 第1回～第4回の講義内容について試験を行う。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1 ホルモンの役割と種類を説明できる。 2 ホルモンによる血糖値・血中カルシウム濃度の調節を説明できる。 3 腎臓における体液量調節について説明できる。 4 体温調節機構, 性ホルモンについて説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	横山
第6回 11/9	一般感覚	<p>【授業の一般目標】 皮膚感覚と特殊感覚について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1 感覚を分類できる。 2 感覚の特徴を説明できる。 3 感覚系の成立を説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 感覚の種類について調べておく。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	加藤
第7回 11/16	口腔感覚	<p>【授業の一般目標】 口腔の感覚について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1 口腔感覚の特徴を説明できる。 2 痛覚について説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 歯と歯根膜の構造について調べておく。(30分)</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	加藤

<p>第8回 11/30</p>	<p>味覚</p>	<p>【授業の一般目標】 味覚について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 味受容器について説明できる。 2 味覚の神経支配を説明できる。 3 味覚異常について説明できる。 【準備学習項目・時間】 味の種類について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>
<p>第9回 12/7</p>	<p>嚥下と消化</p>	<p>【授業の一般目標】 嚥下について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 嚥下運動を説明できる。 2 嚥下時の生体の調節機構を理解する。 3 消化管の運動と機能を理解する。 【準備学習項目・時間】 消化器官の構造について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>
<p>第10回 12/14</p>	<p>第2回平常試験 および解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 第6回～第9回の講義内容について試験を行う。 【行動目標 (SB0s)】 1 感覚を分類できる。 2 口腔感覚について説明できる。 3 味覚について説明できる。 4 嚥下について説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>
<p>第11回 12/21</p>	<p>唾液腺</p>	<p>【授業の一般目標】 唾液腺について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 唾液腺を列挙できる。 2 自律神経の二重支配を説明できる。 3 唾液腺の細胞内情報伝達を説明できる。 【準備学習項目・時間】 唾液は口腔内のどこから分泌されるか調べておく。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>
<p>第12回 1/11</p>	<p>唾液</p>	<p>【授業の一般目標】 唾液について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 唾液の成分を説明できる。 2 唾液成分の作用を説明できる。 【準備学習項目・時間】 唾液がでなくなったらどうなるか調べておく。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>

<p>第13回 1/18</p>	<p>顎運動1</p>	<p>【授業の一般目標】 顎運動について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 随意運動と反射運動を理解する。 2 咀嚼筋を列挙できる。 3 咀嚼運動を説明できる。 【準備学習項目・時間】 咀嚼筋の起始・停止について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>
<p>第14回 1/25</p>	<p>顎運動2</p>	<p>【授業の一般目標】 顎反射について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 1 顎反射を列挙できる。 2 顎反射の反射弓を説明できる。 【準備学習項目・時間】 反射について調べておく。(30分) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>
<p>第15回 2/1</p>	<p>第3回平常試験 および解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 第11回～第14回の講義内容について試験を行う。 【行動目標 (SB0s)】 1 唾液腺の神経支配を説明できる。 2 唾液の成分とその機能を説明できる。 3 下顎運動について説明できる。 4 顎反射について説明できる。 【準備学習項目・時間】 よく復習しておくこと。(3時間) 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>加藤</p>